

● 奈良女子大学理学部規程

第1章 総則

(趣旨等)

第1条 奈良女子大学理学部（以下「学部」という。）に関する事項は、奈良女子大学学則に定めるもののほかは、この規程の定めるところによる。

2 奈良女子大学学則及びこの規程に特別の定めのある場合を除いて、学部に関する事項は、学部教授会が定める。
(学部の目的)

第1条の2 本学部は、高いレベルの基礎科学の教育・研究活動を通じて、広い視野にもとづく問題発掘・問題解決能力を持ち、次世代の課題にリーダーシップを発揮することのできる教養豊かな女性を育成することを目的とする。

第2章 教育課程及び履修方法等

(学科・コース)

第2条 本学部は次の学科・コースを置く。

数物科学科

数学コース

物理学コース

数物連携コース

化学生物環境学科

化学コース

生物科学コース

環境科学コース

(学科の目的)

第2条の2 各学科の目的は次のとおりとする。

一 数物科学科は、数学と物理学が連携した基礎科学の専門教育によって、自分の専門分野に加えて他分野の知識も備え、新たな課題を発見し斬新な方法論を開拓できる女性人材を育てることを目的とする。

二 化学生物環境学科は、化学、生物科学、自然環境科学が連携した理系共通基礎教育とそれらの実践的な専門教育を通して、物質や生命とそれらを取りまく地球環境を総合的にとらえた視野をもち、様々な分野で活躍できる理系女性人材の育成を目的とする。

(6年一貫教育プログラム)

第2条の3 高度な専門知識を有すると同時に、広い視野とコミュニケーション力を備え、グローバル社会で活躍できる女性人材を育むことを目的として6年一貫教育プログラムを置く。

2 6年一貫教育プログラムに関する詳細は、別に定める。

(編入生大学院進学支援プログラム)

第2条の4 第3年次編入生の教育を充実し、高度な専門知識を有すると同時に、広い視野とコミュニケーション力を備え、グローバル社会で活躍できる女性人材を育むことを目的として、編入生大学院進学支援プログラムを置く。

2 編入生大学院進学支援プログラムに関する詳細は、別に定める。

(授業科目)

第3条 理学部の授業科目、単位数等は、別表Ⅰ（教養教育科目）、別表Ⅱ（専門教育科目）及び別表Ⅲ（キャリア教育科目）のとおりとする。

2 教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則に定める教職科目に関する授業科目及び単位数は、別表Ⅲの2のとおりとする。

3 学則第55条及び第56条に定める日本語科目及び日本事情に関する科目は別表Ⅰの1の(2)のとおりとする。

4 授業科目の一部は年度によって開講しないことがある。

5 授業科目は所定のもの以外に臨時に開講することがある。

(卒業の要件となる単位数)

第4条 卒業資格を得たものと認定されるためには、次の表に定める各単位を含め124単位以上を修得しなければならない。

区分	学 科	数物科学科			化学生物環境学科			
	コース	数 学 コース	物理学 コース	数物連携 コース	化 学 コース	生物科学 コース	環境科学 コース	
教養教育科目 基礎科目群	外国語科目	8					12	
	保健体育科目	2						
	情報処理科目							
教養科目群	18*							
専門教育科目		60	60	60	75	75	75	

*高年次（3、4年）に履修することを別に指定する教養科目1単位以上を含む

- 必要単位数を超えて修得した基礎科目群の単位は、教養科目群の単位に代えることができる。
- 外国語科目としては、英語、ドイツ語、フランス語のなかから8単位を修得しなければならない。
- 外国人留学生のみが日本語科目の授業を履修できる。単位を修得した場合は、これを、前項に規定する所定の単位に代えることができる。
- の2 前項は外国において相当期間中等教育を受けた者のうち必要であると認められた者に準用する。
- 保健体育科目としては、健康運動実習Ⅰ及びⅡの2単位を修得しなければならない。但し編入学生については、うち1または2単位をスポーツ実習の単位で代えることができる。
- 必修の専門教育科目の詳細については、別表Ⅱにおいて定める。
- 学生は、他の学科及び他の学部の専門教育科目を履修することができる。
- 前項の規定により修得した単位は、専門教育科目の単位として加算する。

(単位の計算方法)

第5条 授業科目の単位の計算方法は、次の基準によるものとする。

- 講義は、15時間の講義をもって1単位とする。
- 演習は、15時間の演習をもって1単位とする。
- 実験、実習及び実技は、30時間の実験、実習及び実技をもって1単位とする。
- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、その組み合わせに応じ、前各号に規定する基準を考慮した時間の授業をもって1単位とする。

(履修手続)

第6条 学生は学期のはじめに、履修しようとする授業科目を届け出なければならない。ただし、臨時に開設される授業科目については、その開講前に届け出るものとする。

- 授業科目は、特に指定されたものを除いて、同一科目又は同一段階のものを二度以上履修しても単位は重ねて与えられない。

(履修科目の登録の上限)

第7条 学生が卒業の要件として修得すべき単位数について、1年間に履修科目として登録できる単位数の上限は原則として44単位とする。

- 所定の単位を優れた成績をもって修得した学生には、前項に定める上限を超えて履修科目の登録を認めることがある。
- 前各項の取扱いについては、別に定める。

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修等)

第8条 本学部が教育上有益と認めるときは、学生が他の大学若しくは短期大学又は外国の大学若しくは短期大学（以下「他の大学等」という。）の授業科目を履修することを認め、修得した単位は60単位を超えない範囲で本学部における授業科目の履修とみなし単位を与える。

- 学生は、前項の規定による履修を希望するときは、あらかじめ学部長（外国の大学等へ留学する場合にあっては学長）に願い出てその許可を受けなければならない。

(大学以外の教育施設等における学修)

第9条 本学部が教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校専攻科における学修その他文部科学大臣が定める学修を、本学部における授業科目の履修とみなし単位を与える。

- 前項により与える単位数は、前条の規定により本学部において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位等の認定)

第10条 本学部が教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）を、本学に入学した後の本学部における

授業科目の履修により修得したものとみなし単位を与える。

- 2 前項の規定により修得したものとみなし与える単位数は、編入学、転学等の場合を除き、本学部において修得した単位以外のものについては、第8条及び第9条により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

第3章 成績評価と卒業

(成績評価)

第11条 授業科目に対する成績評価は、科目修了試験（論文、報告を含む。）及び平素の学習状況を総合して行う。

- 2 成績評価は、あらかじめシラバス等で評価基準を学生に周知し、明示した基準に基づき厳正に行う。

(科目修了試験)

第12条 科目修了試験は、原則として学期末に行う。ただし、学期の途中で完結する授業科目については、臨時にこれを行うことがある。

- 2 科目修了試験は、その学期の授業について、それを履修登録した者に対してのみ行う。
- 3 原則として追試験は行わない。
- 4 病気その他やむを得ない事由によるもので、かつ将来の学習計画にはなはだしく支障を来たすと認められた者については、学部長の承認を経て、特別の方法で成績評価を行うことがある。

(休学した者の科目修了試験)

第13条 休学した者は、その学期に行われる科目修了試験を受けることができない。

- 2 休学した者が休学前の学期又は復学後の学期において履修した科目については、特別の方法で成績評価を行うことがある。

(科目等履修生及び特別聴講学生の成績評価)

第14条 科目等履修生及び特別聴講学生の成績評価は、第11条及び第12条の規定を準用する。

(卒業の認定)

第15条 本学部にて4年以上在学し、卒業の要件として本学部が定める単位を修得した学生に対し、教授会の議を経て、卒業を認める。

(早期卒業)

第16条 本学部にて3年以上在学し、卒業の要件として本学部が定める単位を優秀な成績で修得したと認められる学生に対し、教授会の議を経て、卒業を認めることがある。

- 2 前項の取扱いについては、別に定める。

第4章 編入学、転入学

(編入学)

第17条 学則第48条の規定により、本学部へ編入学を志願する者があるときは、選考の上、教授会の議を経て学長が相当年次への入学を許可することがある。

- 2 編入学の出願資格及び選考方法等については、別に定める。

(転入学)

第18条 学則第49条の規定により、本学部へ転入学を志願する者があるときは、選考の上、教授会の議を経て学長が相当年次への入学を許可することがある。

- 2 転入学の出願資格及び選考方法等については、別に定める。

第5章 転学部、転学科

(転学部)

第19条 奈良女子大学転学部規程に基づき転学部を志願する者があるときは、選考の上、教授会の議を経て許可することがある。

- 2 転学部の出願資格及び選考方法等については、別に定める。

(転学科)

第20条 本学部の学生で、本学部の他の学科へ転学科を志願する者があるときは、選考の上、教授会の議を経て許可することがある。

- 2 転学科の出願資格及び選考方法等については、別に定める。

附 則

～ 省 略 ～

附 則

- 1 この規程は、令和4年4月1日から施行する。
- 2 この規程施行前から引き続き在学する者の取扱いについては、別に定めるもののほか、なお、従前の例による。

別表Ⅰ 教養教育科目に関する授業科目及び単位数等

1. 基礎科目群

(1) 外国語科目

	授 業 科 目	単位数	備 考
英 語	コンプリヘンシブ・イングリッシュ	1	2単位
	プラクティカル・イングリッシュ	1	2単位
	アカデミック・イングリッシュ	1	2単位
	プレゼンテーション・イングリッシュ	1	2単位
ド イ ッ 語	ドイツ語 I A	1	2単位
	ドイツ語 I B	1	2単位
	ドイツ語 II A	1	2単位
	ドイツ語 II B	1	2単位
	ドイツ語 III	1	
	ドイツ語 IV	1	
フ ラ ン ス 語	フランス語 I A	1	2単位
	フランス語 I B	1	2単位
	フランス語 II A	1	2単位
	フランス語 II B	1	2単位
	フランス語 III	1	
	フランス語 IV	1	
ス ペ イ ン 語	スペイン語初級 I	1	
	スペイン語初級 II	1	
	スペイン語中級 I	1	
	スペイン語中級 II	1	
中 国 語	中国語 I	1	4単位
	中国語 II	1	4単位
	中国語 III	1	
	中国語 IV	1	
	中国語検定初級 I	1	
	中国語検定初級 II	1	
	中国語検定中級 I	1	
	中国語検定中級 II	1	
ロ シ ア 語	ロシア語初級 I	1	
	ロシア語初級 II	1	
	ロシア語中級 I	1	
	ロシア語中級 II	1	
韓 国 語	韓国語初級 I	1	
	韓国語初級 II	1	
	韓国語中級 I	1	
	韓国語中級 II	1	

- (摘要) 1. 外国語科目の各授業科目の単位は、備考欄に掲げる単位数を上限に修得すること。
 2. 必修単位として、英語・ドイツ語・フランス語から8単位以上選択すること。

学
則
文
学
部
規
程
理
学
部
規
程
規
生
活
環
境
学
部
規
程
規
工
学
部
規
程
大
学
院
人
間
文
化
学
位
規
程
心
得

(2) 日本語科目

授 業 科 目	単位数
日本語 I A	1
日本語 I B	1
日本語 I C	1
日本語 I D	1
日本語 II A	1
日本語 II B	1
日本語 II C	1
日本語 II D	1

授 業 科 目	単位数
日本事情 A	1
日本事情 B	1
日本語 F I	1
日本語 F II	1
日本語 F III	1
日本語 F IV	1
日本語 J I	1
日本語 J II	1

(3) 保健体育科目

授 業 科 目	単位数	備 考
健康運動実習 I	1	
健康運動実習 II	1	
スポーツ実習 A (1～12)	各1	
スポーツ実習 B (1～5)	各1	
スポーツ実習 C (1～6)	各1	

(摘要) 必修単位として、健康運動実習 I 及び II を修得すること。但し編入学生については、スポーツ実習を必修の単位に含めてもよい。

(4) 情報処理科目

授 業 科 目	単位数	備 考
情報処理入門 I	2	
情報処理入門 II	2	
情報基礎	2	

2. 教養科目群

区 分	授 業 科 目	単位数	備 考
大 学 生 活 入 門 ・ パ サ ー ジ ュ ・ 諸 学 へ の 誘 い	「奈良」女子大学入門	2	高年次教養科目
	考える力をみがく	2	
	これからの社会で生きるために	1	
	諸学への誘い	1	
	パサージュ	1	
人 間 と 文 化	部落史と部落問題	2	高年次教養科目 高年次教養科目
	アジア学入門	2	
	アラビアの言語と文化	2	
	ベトナムの言語と文化	2	
	哲学の歴史	2	
	現代の倫理	2	
	現代宗教学への招待	2	
	心の科学への招待	2	
	社会と文化の心理学	2	
	歴史学	2	
	日本の言語と文学	2	
	ことばのしくみ	2	
	ことばと文化	2	
	西洋の言語と文化	2	
	日本の美と芸術	2	
	西洋の美と芸術	2	
	音楽概説	2	
	地域の人と暮らし	2	
	人類史	2	
	考古科学ゼミ	2	
古典を読むA	2		
古典を読むB	2		
環太平洋くろしお文化論	2		
自然環境の地理学	2		
奈良と教育—ここはどこ？私は誰？—	2		
生 活 と 社 会	日本国憲法	2	
	人権と差別	2	
	ジェンダー論入門	2	
	文化と民族	2	
	なら学	2	
	なら学+(プラス)	2	
	社会学	2	
	法律学	2	
	政治学	2	
	国際関係論	2	
	経済学	2	
	統計学	2	
	女性リーダー論	2	
	女性リーダーシップ演習	2	
奈良を知る	1		
人 間 と 自 然	いのちと健康	2	高年次教養科目 高年次教養科目 高年次教養科目 高年次教養科目
	生活と健康	2	
	共生科学	2	
	社会に出るまでに知っておきたい科学 I	1	
	教養としての自然科学 A	1	
	教養としての自然科学 B	1	
	科学の言語としての数学	2	
	アメリカ学生研修 SEASoN	2	
数学入門	2		

人 間 と 自 然	生活の中の物理学	2	高年次教養科目
	化学の常識	2	
	環境と生物	2	
	教養としての化学数学	1	
	ジェンダー生理学	2	
	固体地球環境学入門	2	
	科学史	2	
	生活と色彩	2	
	健康・スポーツ科学	2	
	生命・運動・健康	2	
	人体科学	2	
	ベーシックサイエンスⅠ	2	
	ベーシックサイエンスⅡ	2	
	グローバル教育科目	異文化理解と国際協力	
異文化理解と平和構築		2	
日本文化と地域社会 A		3	
日本文化と地域社会 B		3	
日本文化と地域社会 C		2	
日本文化と地域社会 D		2	
Modern Japanese Literature and Media A		2	
Modern Japanese Literature and Media B		2	
Japanese Culture and History A		2	
Japanese Culture and History B		2	
Contemporary Japanese Society A		2	
Contemporary Japanese Society B		2	
Traditional Japanese Culture A		2	
Traditional Japanese Culture B		2	
Global Studies and Communication A		2	
Global Studies and Communication B		2	

別表Ⅱ 専門教育科目に関する授業科目、単位数及び履修要件等

1. 学部共通

授 業 科 目	単位数	備 考
サイエンス・オープンラボⅠ	2	
サイエンス・オープンラボⅡ	2	
グローバル理系女性育成国際サマーキャンプ	2	
数物の探求	1	
現代科学の最前線－数学・宇宙・物質・生命・情報のフロンティア－	2	

2. 数物科学科

2-1 数学コース

科目区分	授業科目の名称	単 位 数		履 修 要 件		備 考
		必 修	選 択	必修/ 選択	必 要 単位数	
学 科 共 通 科 目	数学物理の歩き方	2		必修	2単位	
	数学物理の展開		2			
	数物通論1		2			注
	数物通論2		2			注
数 学 コ ー ス 目	微分積分学入門		2			
	微分積分学Ⅰ		2			
	微分積分学Ⅰ演習		2			
	線形代数学Ⅰ		2			
	線形代数学Ⅰ演習		2			
	微分積分学Ⅱ		2			
	微分積分学Ⅱ演習		2			
	線形代数学Ⅱ		2			
	線形代数学Ⅱ演習		2			
	統計処理論		2			
	微分積分学Ⅲ		2			
	微分積分学Ⅲ演習		2			
	集合・位相		2			
	集合・位相演習		2			
	ベクトル解析		2			
	ベクトル解析演習		2			
	応用複素解析		2			
	応用複素解析演習		2			
	実解析学		2			
	実解析学演習		2			
非線型解析学		2				
非線型解析学演習		2				
複素解析学		2				
複素解析学演習		2				

学
則
文
学
部
規
程
理
学
部
規
程
規
生
活
環
境
学
部
規
程
工
学
部
規
程
大
学
院
人
間
文
化
学
部
規
程
得

数 学 コ ー ス 目 科	幾何学的トポロジー	2
	幾何学的トポロジー演習	2
	代数入門	2
	代数入門演習	2
	3次元多様体	2
	3次元多様体演習	2
	フーリエ解析	2
	確率論入門	2
	数理統計学	2
	フラクタル解析学	2
	フラクタル解析学演習	2
	曲面と多様体	2
	曲面と多様体演習	2
	整数論	2
	整数論演習	2
	確率解析学	2
	確率解析学演習	2
	数学特別講義Ⅰ	2
	数学特別講義Ⅱ	2
	数学特別講義Ⅲ	2
	数学特別講義Ⅳ	2
	卒業研究Ⅰ	5
	卒業研究Ⅱ	5
数 物 連 携 コ ー ス 目 科	プログラミング	2
	プログラミング演習	2
	グラフ理論	2
	シンメトリーの数理	2
	シンメトリーの数理演習	2
	双曲幾何学	2
	双曲幾何学演習	2
	ベクトルと空間の幾何学	2
	ベクトルと空間の幾何学演習	2
	発展方程式の数値解法1	2
	発展方程式の数値解法2	2
	形態の数理	2
	形態の数理演習	2
物理学コース目科	計算機処理	2
	計算機処理演習	2

※注：編入学生用科目

2-2 物理学コース

科目区分	授業科目の名称	単位数		履修要件		備考
		必修	選択	必修/選択	必要単位数	
学科共通科目	数学物理の歩き方	2		必修	2単位	
	数学物理の展開		2			
	数物通論1		2			注
	数物通論2		2			注
数学コース目	微分積分学Ⅰ		2			
	微分積分学Ⅰ演習		2			
	線形代数学Ⅰ		2			
	微分積分学入門		2			
	微分積分学Ⅱ		2			
	微分積分学Ⅱ演習		2			
	線形代数学Ⅱ		2			
	統計処理論		2			
	ベクトル解析	2				
	ベクトル解析演習		2			
	応用複素解析	2				
	応用複素解析演習		2			
	フーリエ解析		2			
物理学コース目	基礎の物理		2	選択 (必修科目を含む)	58単位以上	60単位以上
	現代の物理		2			
	力学1		2			
	物理学実験1		2			
	力学2		2			
	力学演習		2			
	電磁気学1	2				
	電磁気学1演習		2			
	物理学実験2		2			
	熱力学		2			
	電磁気学2	2				
	電磁気学2演習		2			
	量子力学1	2				
	量子力学1演習		2			
	量子力学2	2				
	量子力学2演習		2			
	統計力学1	2				
	統計力学1演習		2			
	相対性理論		2			
	固体物理学序論		2			
物理学特別実験1	2					

学
則
文学部規程
理学部規程
生活環境学部
規工
学
程部
大学院人間文化
総合科学研究科規程
学
位
規
程
心
得

2-3 数物連携コース

科目区分	授業科目の名称	単位数		履修要件		備考		
		必修	選択	必修/ 選択	必要 単位数			
学科共通目 科	数学物理の歩き方	2		必修	8単位			
	数学物理の展開	2						
数物連携 コース 目 科	プログラミング	2				選択必修	18単位以上	
	プログラミング演習	2						
	ベクトルと空間の幾何学		2					
	ベクトルと空間の幾何学演習		2					
	グラフ理論		2					
	シンメトリーの数理		2					
	シンメトリーの数理演習		2					
	双曲幾何学		2					
	双曲幾何学演習		2					
	多粒子系の量子力学		2					
	発展方程式の数値解法1		2					
	発展方程式の数値解法2		2					
	形態の数理		2					
	形態の数理演習		2					
	協力現象の統計力学		2					
数学コース 目 科	微分積分学入門		2	選択必修	18単位以上			
	微分積分学Ⅲ		2					
	微分積分学Ⅲ演習		2					
	集合・位相		2					
	集合・位相演習		2					
	ベクトル解析		2					
	応用複素解析		2					
物理学コース 目 科	力学1		2	選択必修	18単位以上			
	電磁気学1		2					
	量子力学1		2					
	統計力学1		2					
学科共通目 科	数物通論1		2	選択必修	18単位以上	注		
	数物通論2		2				注	
数学コース 目 科	微分積分学Ⅰ		2	選択	18単位以上			
	微分積分学Ⅰ演習		2					
	線形代数学Ⅰ		2					
	線形代数学Ⅰ演習		2					
	微分積分学Ⅱ		2					
	微分積分学Ⅱ演習		2					
	線形代数学Ⅱ		2					
	線形代数学Ⅱ演習		2					

学
則
文学部規程
理学部規程
生活環境学部
規工
学
程部
大学院人間文化
総合科学研究科規程
学
位
規
程
心
得

数学コース目	統計処理論		2	
	ベクトル解析演習		2	
	応用複素解析演習		2	
	フーリエ解析		2	
	実解析学		2	
	実解析学演習		2	
	非線型解析学		2	
	非線型解析学演習		2	
	複素解析学		2	
	複素解析学演習		2	
	幾何学的トポロジー		2	
	幾何学的トポロジー演習		2	
	代数入門		2	
	代数入門演習		2	
	3次元多様体		2	
	3次元多様体演習		2	
	確率論入門		2	
	数理統計学		2	
	フラクタル解析学		2	
	フラクタル解析学演習		2	
	曲面と多様体		2	
	曲面と多様体演習		2	
	整数論		2	
	整数論演習		2	
	確率解析学		2	
	確率解析学演習		2	
	数学特別講義Ⅰ		2	
	数学特別講義Ⅱ		2	
数学特別講義Ⅲ		2		
数学特別講義Ⅳ		2		
物理学コース目	基礎の物理		2	
	現代の物理		2	
	物理学実験1		2	
	力学2		2	
	力学演習		2	
	電磁気学1演習		2	
	物理学実験2		2	
	熱力学		2	
	電磁気学2		2	
	電磁気学2演習		2	
	量子力学1演習		2	

物理学コース目	量子力学 2		2		
	量子力学 2 演習		2		
	統計力学 1 演習		2		
	相対性理論		2		
	固体物理学序論		2		
	物理学特別実験 1		2		
	計算機処理		2		
	計算機処理演習		2		
	量子力学 3		2		
	統計力学 2		2		
	統計力学 2 演習		2		
	物理学特別実験 2		2		
	固体量子論		2		
	核物理学		2		
	高エネルギー物理学概論		2		
	宇宙物理学入門		2		
	結晶物理学		2		
	場の量子論序論		2		
	宇宙論入門		2		
	放射線物理学		2		
一般相対性理論入門		2			
基礎量子力学 1		2		注	
基礎量子力学 2		2		注	
数物連携コース目	卒業研究 1		5		
	卒業研究 2		5		
	卒業研究 3		5		

※注：編入学生用科目

学

則

文学部規程

理学部規程

生活環境学部規程

規工学

学部

大学院人間文化総合科学研究科規程

学位規程

心

得

3. 化学生物環境学科

●：必修科目 ○：選択必修科目

○：選択科目 無印：自由科目

	科目名	区 分	単 位 数	履修要件			必要 単 位 数	
				コ ー ス 学	コ ー ス 学	コ ー ス 学		
学 科 共 通 科 目	全般	化学生物環境学入門	基礎	2	●	●	●	75 単 位 以 上
	数 物 系	微分積分学概論 I	基礎	2	○		○	
		線型代数学概論 I	基礎	2	○		○	
		微分積分学概論 II	基礎	2	○		○	
		線型代数学概論 II	基礎	2	○		○	
		基礎の物理	基礎	2				
		現代の物理	基礎	2				
	化 学 系	物理学実験 1	基礎	2				
		化学基礎実験 1	基礎	2	●		○	
		化学基礎実験 2	基礎	2	●		○	
		化学基礎実験 3	基礎	2	●		○	
		基礎化学 1	基礎	2	○	○	○	
		基礎化学 2	基礎	2	○	○	○	
		基礎化学 3	基礎	2	○	○	○	
		基礎化学 4	基礎	2	○	○	○	
		化学のための物理 1	基礎	2	○		○	
		化学のための物理 2	基礎	2	○		○	
	生 物 科 学 系	化学概論 I	基礎	2		○	○	
		化学概論 II	基礎	2		○	○	
		基礎細胞生物学	基礎	2		●		
		生物多様性学	基礎	2		●	○	
		生物環境科学演習 I	基礎	2		●	○	
		生物環境科学演習 II	専門	2		●	○	
		生物環境科学基礎実習 I	基礎	2		●	○	
		生物環境科学基礎実習 II	基礎	2		●	○	
		基礎生物学 1	基礎	2		○	○	
		基礎生物学 2	基礎	2		○	○	
		生物学実験	基礎	2				
		生態学実習	専門	1		○	○	
		環境生物学実習	専門	1		○	○	
		森林生物学野外実習	専門	1		○	○	
		河川生物学野外実習	専門	1		○	○	
		海洋生物学野外実習	専門	1		○	○	
生態学		専門	2		○	○		
学 位 規 程 心 得	環境科学基礎プログラミング	基礎	2		○	●		
	環境科学基礎プログラミング演習	基礎	2		○	●		
	生物環境統計学	基礎	2	○	○	○		
	化学生物環境数学 1	基礎	2	○		○		
	化学生物環境数学 2	基礎	2	○		○		
	地球環境科学 1	基礎	2		○	○		

環境科学系	地球環境科学 2	基礎	2		○	○
	地学実験 I	基礎	1			○
	地学実験 II	基礎	1			○
	地学概論 1	基礎	2			
	地学概論 2	基礎	2			
	生命圏の地球化学	専門	2	○	○	○
化学系	物理化学通論 1	基礎	2	●	○	○
	無機化学通論 1	基礎	2	●	○	○
	有機化学通論 1	基礎	2	●	○	○
	機器分析法 I	専門	1	○	○	
	固体化学入門	専門	1	○		
	物理化学通論 2	基礎	2	●	○	○
	無機化学通論 2	基礎	2	●	○	○
	有機化学通論 2	基礎	2	●	○	○
	物理化学通論 3	専門	1	○		
	無機化学通論 3	専門	2	○		
	化学熱力学 1	専門	1	○		
	機器分析法 II	専門	1	○	○	
	化学専門実験 1	専門	2	●		
	化学専門実験 2	専門	2	●		
	化学統計力学	専門	2	○		
	量子化学	専門	2	○		
	奈良女子大の化学	専門	1	○		
	錯体化学 I	専門	1	○		
	錯体化学 II	専門	1	○		
	脂肪族化学 I	専門	1	○		
	脂肪族化学 II	専門	1	○		
	共役系化学	専門	1	○		
	芳香族化学	専門	1	○		
	化学熱力学 2	専門	1	○		
	化学熱力学 3	専門	1	○		
	基礎化学英語	専門	1	○		
	化学反応速度論	専門	1	○		
	固体物性化学	専門	1	○		
	有機金属化学入門	専門	1	○		
	高分子科学	専門	1	○		
	有機化学演習	専門	1	○		
	生物化学 I	専門	1	○	○	
生物化学 II	専門	1	○	○		
有機化合物構造決定法	専門	2	○			
光化学入門	専門	1	○			
基礎無機化学通論 I ※	専門	2				
基礎無機化学通論 II ※	専門	2				
基礎有機化学通論 I ※	専門	2				
基礎有機化学通論 II ※	専門	2				
基礎物理化学通論 I ※	専門	2				
基礎物理化学通論 II ※	専門	2				
卒業研究 I (化学)	応用・実践	5	◎			

コ
ー
ス
目
録

	卒業研究Ⅱ（化学）	応用・実践	5	◎		
	卒業研究Ⅲ（化学）	応用・実践	5	◎		
	卒業研究Ⅳ（化学）	応用・実践	5	◎		
	課題研究Ⅰ（化学）	応用・実践	2	◎		
	課題研究Ⅱ（化学）	応用・実践	2	◎		
	課題研究Ⅲ（化学）	応用・実践	2	◎		
	課題研究Ⅳ（化学）	応用・実践	2	◎		
	化学英語アクティブラーニングⅠ～Ⅳ	応用・実践	各1	○		
	化学情報アクティブ検索Ⅰ～Ⅳ	応用・実践	各1	○		
コ ス 目	生化学	基礎	2	○	●	
	生物科学英語	基礎	2		●	
	生物形態分類学実習Ⅰ	基礎	1		●	
	生物形態分類学実習Ⅱ	基礎	1		●	
	基礎遺伝学	専門	2	○	●	○
	遺伝・生化学実習	専門	1		◎	
	分子細胞生物学実習	専門	1		◎	
	分子遺伝学	専門	2	○	○	○
	生物統計学	専門	2		○	
	分子細胞工学	専門	2	○	○	
	進化生物学	専門	2		○	○
	分子細胞生物学特論1～6	専門	各1		◎	○
	個体機能生物学特論1～7	専門	各1		◎	○
	生態学特論1～6	専門	各1		◎	○
	公正な研究活動のために	専門	1		◎	
	奈良女子大学の生物学1～3	専門	各1		◎	○
	植物生理学	専門	2		○	
	植物形態学	専門	2		○	
	動物形態学	専門	2		○	
	神経生理学	専門	2		○	
	細胞生物学	専門	2		○	
	発生生物学	専門	2		○	
	恒常性の生理学	専門	2		○	
	微生物科学	専門	2		○	○
	臨海実習1	専門	1		◎	
	臨海実習2	専門	1		◎	
	公開臨海実習	専門	1		○	
	卒業研究Ⅰ（生物科学）	応用・実践	5		◎	
	卒業研究Ⅱ（生物科学）	応用・実践	5		◎	
	卒業研究Ⅲ（生物科学）	応用・実践	5		◎	
	卒業研究Ⅳ（生物科学）	応用・実践	5		◎	
	課題研究Ⅰ（生物科学）	応用・実践	2		◎	
課題研究Ⅱ（生物科学）	応用・実践	2		◎		
課題研究Ⅲ（生物科学）	応用・実践	2		◎		
課題研究Ⅳ（生物科学）	応用・実践	2		◎		
生物環境科学展開実習1	応用・実践	1		◎		
生物環境科学展開実習2	応用・実践	1		◎		
生物環境科学グローバル展開実習	応用・実践	1		○		
生物科学研究入門1	応用・実践	3		◎		
生物科学研究入門2	応用・実践	3		◎		

	生物科学研究入門（特）1	応用・実践	3		◎	
	生物科学研究入門（特）2	応用・実践	3		◎	
環境科学系	環境科学概論	基礎	2			●
	環境科学応用プログラミング	基礎	2			○
	環境科学応用プログラミング演習	専門	2			●
	数値計算法	専門	2	○		●
	環境機能化学	専門	2	○	○	○
	グリーンケミストリー	専門	2	○		○
	大気化学入門	専門	2	○		○
	環境リスク論	専門	2		○	○
	個体群動態の数理	専門	2		○	○
	保全生物学	専門	2		○	○
	環境科学実践プログラミング	専門	2			○
	環境数学演習	専門	2			○
	環境科学計算機実験	専門	2			○
	光の大気環境学	専門	2			○
	陸域リモートセンシング	専門	2			○
	大気環境データ処理	専門	2			○
	数理モデリング	専門	2			○
	Javaとモバイルプログラミング	専門	2			○
	実践環境科学英語演習Ⅰ	専門	2			○
	実践環境科学英語演習Ⅱ	専門	2			○
卒業研究Ⅰ（環境科学）	応用・実践	5			◎	
卒業研究Ⅱ（環境科学）	応用・実践	5			◎	
卒業研究Ⅲ（環境科学）	応用・実践	5			◎	
卒業研究Ⅳ（環境科学）	応用・実践	5			◎	
課題研究Ⅰ（環境科学）	応用・実践	2			◎	
課題研究Ⅱ（環境科学）	応用・実践	2			◎	
課題研究Ⅲ（環境科学）	応用・実践	2			◎	
課題研究Ⅳ（環境科学）	応用・実践	2			◎	

※注：編入学生用科目

（化学コース履修要件）

1. 専門教育科目のうち、必修科目24単位、選択必修科目20単位以上（卒業研究2科目履修の場合）又は17単位以上（卒業研究1科目及び課題研究1科目履修の場合）又は14単位以上（課題研究2科目履修の場合）のいずれか、選択科目20単位以上および自由科目を含め、計75単位以上を修得すること。
2. 選択必修科目のうち、微積分学概論Ⅰ、線型代数学概論Ⅰ、微積分学概論Ⅱ、線型代数学概論Ⅱ、化学のための物理Ⅰ、化学のための物理Ⅱ、基礎化学Ⅰ、基礎化学Ⅱ、基礎化学Ⅲ、基礎化学Ⅳの中から5科目10単位を選択必修すること。
3. 卒業研究Ⅰ（化学）、卒業研究Ⅲ（化学）、課題研究Ⅰ（化学）、課題研究Ⅲ（化学）の中から1科目（または2単位）を選択必修すること。
4. 卒業研究Ⅱ（化学）、卒業研究Ⅳ（化学）、課題研究Ⅱ（化学）、課題研究Ⅳ（化学）の中から1科目（または2単位）を選択必修すること。
5. 卒業研究Ⅱまたは卒業研究Ⅳを履修するためには卒業研究Ⅰまたは卒業研究Ⅲの単位取得が必要である。
6. 課題研究Ⅱまたは課題研究Ⅳを履修するためには課題研究Ⅰまたは課題研究Ⅲ、あるいは卒業研究Ⅰまたは卒業研究Ⅲを履修済み（単位を取得していなくてもよい）であることが必要である。
7. 卒業研究、課題研究で単位として認められるのは2科目までとする。
8. 卒業研究の履修については別に定める。

(生物科学コース履修要件)

1. 専門教育科目のうち、必修科目22単位、選択必修科目24単位以上（卒業研究2科目履修の場合）又は21単位以上（卒業研究1科目及び課題研究1科目履修の場合）又は18単位以上（課題研究2科目履修の場合）のいずれか、選択科目20単位以上および自由科目を含め、計75単位以上を修得すること。
2. 選択必修科目のうち、生態学実習、遺伝・生化学実習、環境生物学実習、分子細胞生物学実習、生物環境科学展開実習1、生物環境科学展開実習2、臨海実習1、臨海実習2の中から5科目5単位を選択必修すること。
3. 選択必修科目のうち、分子細胞生物学特論1～6、個体機能生物学特論1～7、生態学特論1～6、奈良女子大学の生物学1～3、公正な研究活動のためにの中から6科目6単位を選択必修すること。
4. 生物科学研究入門1、生物科学研究入門2、生物科学研究入門（特）1、生物科学研究入門（特）2の中から1科目3単位を選択必修すること。
5. 卒業研究Ⅰ（生物科学）、卒業研究Ⅲ（生物科学）、課題研究Ⅰ（生物科学）、課題研究Ⅲ（生物科学）の中から1科目（5または2単位）を選択必修すること。
6. 卒業研究Ⅱ（生物科学）、卒業研究Ⅳ（生物科学）、課題研究Ⅱ（生物科学）、課題研究Ⅳ（生物科学）の中から1科目（5または2単位）を選択必修すること。
7. 卒業研究Ⅰまたは卒業研究Ⅲ、あるいは課題研究Ⅰまたは課題研究Ⅲを履修するためには、生物科学研究入門1、生物科学研究入門2、生物科学研究入門（特）1、生物科学研究入門（特）2のいずれかの単位取得が必要である。
8. 卒業研究Ⅱまたは卒業研究Ⅳを履修するためには卒業研究Ⅰまたは卒業研究Ⅲの単位取得が必要である。
9. 課題研究Ⅱまたは課題研究Ⅳを履修するためには課題研究Ⅰまたは課題研究Ⅲ、あるいは卒業研究Ⅰまたは卒業研究Ⅲを履修済み（単位を取得していなくてもよい）であることが必要である。
10. 卒業研究、課題研究で単位として認められるのは2科目までとする。
11. 卒業研究の履修については別に定める。

(環境科学コース履修要件)

1. 専門教育科目のうち、必修科目12単位、選択必修科目10単位（卒業研究2科目履修の場合）又は7単位（卒業研究1科目及び課題研究1科目履修の場合）又は4単位（課題研究2科目履修の場合）のいずれか、選択科目20単位以上かつ選択必修科目と合わせて30単位以上および自由科目を含め、計75単位以上を修得すること。
2. 卒業研究Ⅰ（環境科学）、卒業研究Ⅲ（環境科学）、課題研究Ⅰ（環境科学）、課題研究Ⅲ（環境科学）の中から1科目（5または2単位）を選択必修すること。
3. 卒業研究Ⅱ（環境科学）、卒業研究Ⅳ（環境科学）、課題研究Ⅱ（環境科学）、課題研究Ⅳ（環境科学）の中から1科目（5または2単位）を選択必修すること。
4. 卒業研究Ⅱまたは卒業研究Ⅳを履修するためには卒業研究Ⅰまたは卒業研究Ⅲの単位取得が必要である。
5. 課題研究Ⅱまたは課題研究Ⅳを履修するためには課題研究Ⅰまたは課題研究Ⅲ、あるいは卒業研究Ⅰまたは卒業研究Ⅲを履修済み（単位を取得していなくてもよい）であることが必要である。
6. 卒業研究、課題研究で単位として認められるのは2科目までとする。
7. 卒業研究の履修については別に定める。

別表Ⅲ キャリア教育科目に関する授業科目及び単位数等

1. キャリアプラン科目群

授 業 科 目	単位数	備 考
現代社会と職業	2	
専門職論（文学部）	1	
専門職論（理学部）	1	
専門職論（生活環境学部）	1	
異文化理解と平和構築（ニュージーランド研修）	2	
キャリアデザイン・ゼミナールA	1	
キャリアデザイン・ゼミナールB	1	
キャリアデザイン・ゼミナールC	1	
インターンシップ I	1	

（摘要）1. この科目群の授業科目のうち、「現代社会と職業」のみ卒業の要件となる教養科目群の単位数に含めることができる。

2. 「キャリアデザイン・ゼミナールA」「キャリアデザイン・ゼミナールB」および「キャリアデザイン・ゼミナールC」については、それぞれ重複履修を認める。

2. 教職科目群

授 業 科 目	単位数	授 業 科 目	単位数
教育原理	2	事前・事後指導	1
教職論	2	教育実習Ⅰ	2
教育社会学	2	教育実習Ⅱ	2
教育心理学	2	教職実践演習（中・高）	2
特別支援論	1	中等教科教育法数学Ⅰ	2
教育課程論	1	中等教科教育法数学Ⅱ	2
道德教育の理論と実践	2	中等教科教育法数学Ⅲ	2
総合的な学習の時間の理論と実践	1	中等教科教育法数学Ⅳ	2
特別活動論（道德、総合的な学習の時間に関する内容を含む。）	1	中等教科教育法理科Ⅰ	2
教育方法の理論と実践（情報通信技術の活用を含む。）	2	中等教科教育法理科Ⅱ	2
視聴覚教育法	2	中等教科教育法理科Ⅲ	2
生徒指導・進路指導論	2	中等教科教育法理科Ⅳ	2
教育相談	2		

（摘要）この科目群の単位は、卒業に必要な単位には含まれない。

3. 資格関連科目群

授 業 科 目	単位数	備 考
博物館概論	2	
博物館教育論	2	
博物館資料論	2	
博物館資料保存論	2	
博物館展示論	2	
博物館経営論	2	
博物館情報・メディア論	2	
博物館実習Ⅰ	1	
博物館実習Ⅱ	1	
博物館実習Ⅲ	1	
学校経営と学校図書館	2	
学校図書館メディアの構成	2	
学習指導と学校図書館	2	
読書と豊かな人間性	2	
情報メディアの活用	2	

(摘要) この科目群の単位は、卒業に必要な単位に含まれない。

放送大学教育協力型単位互換科目

令和4年度において、奈良女子大学理学部規程第3条第5項の規程に基づき、下記のとおり開講する。

授 業 科 目	単位数	備 考
社 会 調 査 の 基 礎	2	
初 歩 か ら の 宇 宙 の 科 学	2	
舞 台 芸 術 の 魅 力	2	
市 民 生 活 と 裁 判	2	
地球温暖化と社会イノベーション	2	
環 境 の 可 視 化	2	
情報社会のユニバーサルデザイン	2	
中 東 の 政 治	2	
金 融 と 社 会	2	

(摘要) 1 令和4年度在學生に適用する。

2 卒業の要件となる単位数に含めることができる。ただし、教養教育科目及び専門教育科目の必要単位数に含めることはできない。